



院外広報誌

地域の皆さまの健康をサポートいたします

札幌清田病院 だより



進化する新薬と副作用対策にも対応

**薬剤師による薬学的管理で
安全な薬物療法を提供しています**

社会医療法人
札幌清田病院
理念

良質な専門医療を提供して地域社会に貢献する。
個別性と継続性を尊重した思いやりのある医療をめざす。

進化する新薬と副作用対策にも対応

薬剤師による 薬学的管理で 安全な薬物療法を 提供しています

札幌清田病院では、薬剤師が入院患者の持参薬の確認・管理や、退院時の服薬指導など、患者さんと直接関わりながら、医薬品の適正使用による治療効果の向上や副作用の予防・早期発見に取り組んでいます。医師との緊密な連携、院外薬局との情報共有などを重要視しながら、安全な薬物療法を主体的に支えています。



ぐんじ なおか
薬剤課 課長 郡司 尚加

薬剤課スタッフ

薬剤師 6人／助手 2人

病棟薬剤管理業務で 治療効果向上と副作用防止

当院の入院患者さんには、消化器がんや血液がんの治療を受けている方が数多くいます。がんの薬物療法は個別性が高く、抗がん薬の選択や投与量、投与方法が一人一人異なるため、薬剤師は医師や看護師などと情報を共有しながら、薬剤が適切に安全に使われるよう提案や評価、管理を行っています。

病棟担当薬剤師は、治療開始前に患者さんと面談を行い、持参薬の鑑別や投薬についての説明や指導を行います。治療中は薬剤の投与が適切に行われているかを厳格にチェックし、薬剤効果の確認や副作用の発現などの情報は迅速に医師へフィードバックし、処方箋の変更や副作用対策を提案するなど、薬物療法全般に責任を持っています。

退院時は、外来通院でも薬物療法が適切に継続できるよう服薬指導を行います。院外の外来薬局とも必要時に連携し、副作用の早期発見につなげています。



ベッドサイドでの薬剤管理指導業務

医師と緊密に連携し 院外薬局との 情報共有も重要視



患者情報を病棟看護師と確認



患者情報を医師へフィードバック



投薬時の注意事項を病棟看護師に説明



中央調剤室での調剤監査



患者情報を電子カルテに記録

新薬や副作用対策の情報を共有する 勉強会を継続実施

中央調剤室では、入院患者さんに処方された薬剤の調剤や配薬、輸液調整などを行っています。医薬品の購入から使用終了までの一連の流れを記録し、「医薬品の適正使用を確認しつつ、医療の質と安全性の向上」を目指しています。

また、患者さんに投与される抗がん薬は、清潔に正確に調製する必要があります。専門の知識を持つ薬剤師が専任となり、安全キャビネットで「無菌操作」を行い、厳密なチェックを経て患者さんに投与しています。

がん治療においては、新薬が次々と登場し副作用対策も進歩していることから、院内での勉強会を定期的で開催しています。医師と薬剤師が新しい情報を共有し、薬剤の有効性や安全性、適切な使い方、副作用の予測・予防対策を実施しています。



パソコンによる医薬品管理



抗がん薬を調製する安全キャビネット

つながる
支える
連携医療機関

札幌清田病院では、地域の各医療機関と連携・協力しながら地域の皆さまに適切な医療を提供できる体制を整えています

医療法人 大曲ファミリークリニック



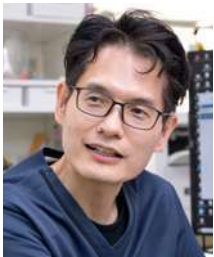
北海道北広島市大曲緑ヶ丘1丁目12-1
☎011-377-6621
内科、小児科、外科、健康診断

小児から高齢者のあらゆる症状に対応

毎日診療を支える医師4人体制と各種検査機器

大曲ファミリークリニックは「365日毎日診療」を掲げ、常勤医2人と非常勤医2人の4人体制で、小児から高齢者の発熱、腹痛、腰痛やケガなど診療科の枠を越えて診察を行っています。

正確な診断と適切な治療を行うために各種検査機器を導入。蕁麻疹を発症している患者さんの指先の一滴の血液からアレルギーを約30分で特定できるドロップスクリーン検査装置や骨粗しょう症を早期発見するための全身用骨密度測定装置、血管の状態を診られる血管脈波検査装置など、日常の健康管理に欠かせない検査が行えます。



日高 輝夫 理事長・院長

鹿児島出身。救急医療とプライマリケア（心身を総合的に診る医療）を学び、腎臓内科の研究と診療も重ね、現在は「家庭医療」を専門にしています。

病院との連携で質の高い医療を患者さんに

患者さんに必要十分な治療を提供するため、近隣の病院と積極的に連携しています。日高院長は「当クリニックの高齢患者さんに胆石症の疑いがあり、札幌清田病院で精密検査を受けていただいたところ、胆石症と診断され手術を受けることに。精密検査や治療を引き受けてくれる病院が近くにあると心強いです。検査結果や治療方針を報告いただけるので安心してお任せできます」と話しています。

現在、施設の新築を計画中で、診察室の個室化や待合スペースの拡張を行う予定です。



全身用骨密度測定装置
PRODIGY Fuga



【手前】生化学分析器ピッコロエクスプレス（臓器機能検査）
【奥】ドロップスクリーン検査（アレルギー検査）装置

札幌清田病院への交通アクセス

●中央バス

札幌駅発	(80)月寒本線	「清田団地入口」 下車	
地下鉄南北線 平岸駅発	(平50)平岸線		
地下鉄東豊線 福住駅発	(80)月寒本線 (平50)平岸線 (福85・福86)清田団地線	「真栄」 下車	
	(福87)有明線 (福88)真栄団地線 (福96・福97)柏葉台団地線 (福113)大曲光線 広島線 千歳線		
	地下鉄東西線 南郷18丁目駅発		(月62・南62)北野線
	地下鉄東西線 大谷地駅発		(大67)平岡ニュータウン線 (大87)有明線 (大88)真栄団地線

外来診療時間のご案内

※受付は30分前から

診療科目		9:00	12:00	17:00
内科・消化器内科・ 腫瘍内科・血液内科・ リウマチ科	月～金	[診療時間]		
	土	[診療時間]		
循環器内科	火・水・金	[診療時間]		
呼吸器内科	第1～第4土	[診療時間]		
外科・消化器外科・ 肛門外科・内視鏡外科	月～土	[診療時間]		

※緩和ケア内科については、お問い合わせください

【休診日】日・祝

※夜間・休日・時間外の急患は
当直医師により随時診療

【売店営業時間】
月～金 8:45～15:00
土 8:45～12:30



Quality of Life
社会医療法人 札幌清田病院

ホームページ

<https://www.kiyota-hp.or.jp/>

〒004-0831 札幌市清田区真栄1条1丁目1番1号 TEL: 011-883-6111 FAX: 011-882-7477